

# 遠賀

No.174 2024. 4.25

おんがちょう  
発行 / 福岡県遠賀町議会

## 議会だより



### 3月定例会

令和6年度予算可決	〇〇〇	2
人事案件、条例改正など	〇〇〇	5
臨時会	〇〇〇	7
委員会レポート	〇〇〇	8
一般質問	〇〇〇	10
傍聴者の声	〇〇〇	13
活動報告	〇〇〇	14

### 南部保育園園児

#### 虫生津菜の花畑にて地域交流

令和6年3月21日(木)

毎年、虫生津地区の環境保全活動に尽力されている皆さまにお声掛けいただき、園児も一緒に菜の花の植え付けをしています。満開の時期には地域の皆さまとともに花摘みを楽しみ、子どもたちの心豊かな育ちの力にさせていただいている楽しいひとときです。

撮影者：社会福祉法人朝木会 南部保育園





# 予算特別委員会 こんな質疑がありました

令和6年度一般会計予算は、議員全員で構成する予算特別委員会を設置し、審査を行いました。

## 町長施政方針 質疑

**Q** 災害時における情報伝達手段の強化として、戸別受信機の導入目標について尋ねる。

**A** 目標年度を令和7年度において運用を開始する予定で進めている。



戸別受信機のイメージ

**Q** 町内一斉避難訓練のマンネリ化を感じるが、何を想定した訓練なのか尋ねる。

**A** 毎年、災害の種類に応じた避難訓練を実施している。今年の6月は地震を想定した避難訓練を行う予定だ。



町内一斉避難訓練の様子

**Q** みんなの夢応援プロジェクトの申請件数と60周年の機運を高めるようなイベント同士の連携に取り組むような計画はあるか尋ねる。

**A** 令和6年3月12日時点での申請数は10件。取り組みによって関係するような事業があれば連携も考えていきたい。

**Q** 今後、新規就農者に対して家賃補助型以外で新たな補助型を考えているか尋ねる。

**A** 新規就農対策事業は国の事業として制度設計されている。令和6年度予算にも計上しているが、国の補助対象となる事業。国の事業を活用しながら引き続き支援を行っていきたい。

**Q** デマンドバスの実証実験の運行の在り方について尋ねる。

**A** 現在移動手段がなく困っている方を対象としている。ピンポイントで迎えに行くというかたちではなく、コミュニティバス

が今行くことができない交通空白地帯を補うものとして考えている。

**Q** 幹線道路の整備も重要だが、生活道路の整備も重要である。独自に予算を組んで、狭あい道路の幅を進めていくのかどうか尋ねる。

**A** 各集落において道が狭く、緊急車両が通りにくい場所があるということも承知している。地域や地元からの要望を基に、どのような補助事業と絡めていくか、地権者との協議など、住民の安全に関わることで前向きに考えていきたい。



緊急車両が通りにくい狭あい道路

**Q** こども計画について、健康こども課が抱えている保健計画はすべてこども計画の中に統合されて一歩化する考えか。

**A** こども計画というのは子どもに関する基本構想的な計画になる。保健に関する専門的な部分については個別に現在の計画と同様な計画を検討していく。

**Q** 町独自で実施している保育料の支援については、今後さらに拡充していくのか。また、給食費の軽減については、どのような施策を考えているのか尋ねる。

**A** 保育料については、昨年度に第2子、第3子の多子カウントの部分高校生年代まで拡大し、町独自の多子軽減政策を行っている。給食費については、6月に国としての考え方が示されるのでしっかりと見ていく。

は、新規就農者に対して家賃補助型以外で新たな補助型を考えているか尋ねる。

# 一般会計予算質疑

**Q** 病児病後児保育事業で  
おんが病院に預けられ  
なかつた人数を尋ねる。

また、令和6年度はどう  
いう対策をとるのか。

**A** 令和6年2月末現在で  
予約数268人に対し  
て満室でお断りした人数は  
39人。令和6年度の課題は、  
保育士の確保だ。この事業  
は、1市4町が遠賀中間医  
師会に委託している。保育  
士の不足も1市4町で検討  
し安定した事業運営に努め  
てまいりたい。

**Q** 住居表示は、駅南の地  
域で令和7年度実施と  
いうことだが、前回の質問  
時に、広渡と今古賀地区は  
地元の要望があれば検討す  
るという回答だった。地元  
からの要望があれば、実施  
する考えなのか。

**A** 新たな駅南地区におい  
ては、住居表示審議会  
にかけて進めていく予定で  
あるが、2地区についても  
駅南と併せて協議していく。



協議が進められている住居表示

**Q** 令和6年度の保育所希  
望者はほぼ全員入所で  
きているのか。

**A** 遠賀川保育園136人、  
南部保育園156人、  
やまびこ保育園124人が  
入所予定で、特定の保育園  
のみを希望していたり、育  
児休業を延長するなど、国  
が定める基準を除いた待機  
児童は0人だ。

**Q** おんがみらいテラスの  
駐車場はあまり収益が  
上がらなかつたのか。

**A** 駐車場の稼働率は、当  
初45%と高めで見込ん  
でいたが、実際の施設利用  
者は3時間まで無料のため、  
有料での利用率は10%程度  
となり、有料での利用が見  
込みより少なかつた。



おんがみらいテラスの駐車場

**Q** 電子入札システムによ  
る、行政側のメリット、  
事業者側のメリットは何か。

**A** 導入予定の電子入札シ  
ステムは、入札参加資  
格審査申請手続き、入札業  
務、契約業務の管理業務の  
3つのシステムで構成され  
ている。すべての業務でこ

れまでの紙媒体での提出か  
ら電子媒体でのデータ送信  
により、来庁が不要となる  
ため、事業者はもちろん職  
員の事務効率化が図られる。

また、情報漏えいや官製  
談合の防止にも有効とされ  
ており、国がIT化・デジ  
タル化を進めているものに  
沿ったものとなっている。

本町のメリットとしては、  
年間70〜80件ある入札が、  
電子入札となることにより、  
会議室が不要となり、事業  
者側のメリットとしては、  
入札に係る人件費、時間、  
業務量などの負担軽減が相  
当なものと考えている。

**Q** 用悪水路維持費が、毎  
年大体900万円から  
1000万円位の予算で改  
修されている。地元からの  
要望で改修していると思っ  
たが、計画的に進めているの  
か、終わるのにどれくらい  
かかるのか尋ねる。

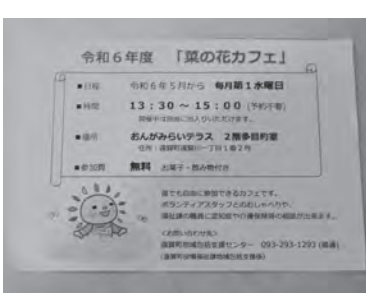
**A** 予算の中で、計画的に  
改修している。一旦完

成しても最初に改修したと  
ころが再び劣化している  
という状況になり、終わるめ  
どはなかなか立ちにくい。

財源も補助事業等が難し  
い部分ではあるが、補助事  
業につなげられるものはな  
いかを日々研究している。  
さまざまな資材で代用でき  
るのかということについて  
も研究は必要だと思う。

**Q** 認知症カフェの事業報  
告をみると参加者が非  
常に少ない。認知症カフェ  
の効果は出ているのか。

**A** 町主催でおんがみらい  
テラスで実施している  
分は、常に10人前後が参加  
しており、十分に効果が上  
がっていると考えている。



町が実施している認知症カフェ



## 議会提出の議案

遠賀町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

(賛成多数可決)

議長より議会改革推進会議に諮問された5項目中2項目について改正するもの。

●長期欠席議員の報酬減額

議員が自己都合、疾病等により、会議等を長期間欠席した場合における議員報酬は、欠席期間に応じ、次のとおり減額するもの。

①180日を超え365日以下であるとき  
100分の80

②365日を超えるとき  
100分の50

●期末手当の固定化

特別職報酬等審議会の答申を受けて、これまで、変動制の町一般職職員の支給月数を準用していた議員期末手当を3・0月に固定化するもの。

## 人事案件

人権擁護委員の推薦

(全員一致適任)

任期満了に伴い、再度推薦するもの。

天野 絵里子 さん

(松の本区)

●任期

令和6年7月1日から  
令和9年6月30日まで

教育委員会委員の任命

(全員一致同意)

任期満了に伴い、新たに選任するもの。

秋武 一基 さん

(尾崎区)

●任期

令和6年4月1日から  
令和10年3月31日まで

前任者の辞職に伴い、後任を選任するもの。

吉岡 美保 さん

(浅木区)

●任期

令和6年4月1日から  
令和6年11月10日まで

## 契約

(万円未満四捨五入)

遠賀中学校前から戸切川を渡る橋と道路を建設中

町道山手線・第二門前統合橋(仮称)

福岡県と橋梁取付道路工事実施協定

○令和5年度変更地盤改良工事と工事内容を変更

▽協定金額

変更前 5250万円

変更後 3127万円



遠中南側から山手線の連絡道

福岡県と橋梁架設工事実施協定

○令和6年度締結戸切川橋梁上部工事

▽協定金額

1億6526万円

(全て全員一致可決)

## 条例改正

常勤特別職の給与等の改正

(賛成多数可決)

特別職報酬等審議会の答申に基づき、これまで町一般職職員の支給月数を準用していた町長等の期末手当の支給月数を3・0月に固定化するもの。

また、町長等の旅費の日当を、福岡県内の場合は支給しないよう改めるもの。

遠賀町障がい理由とする差別の解消の推進に関する条例の一部改正

(全員一致可決)

国及び地方公共団体の連携強化の責務を追加し、事業者による社会的障壁の除去の実施に係る必要かつ合理的配慮の提供を義務化するもの。また、障がいを理由とする差別を解消するための支援措置の強化について追加するもの。

会計年度任用職員へ勤勉手当を支給

(全員一致可決)

週の労働時間が15・5時間以上で、任用期間が6カ月以上の会計年度任用職員に、令和6年度より期末手当と合わせて勤勉手当を支給するもの。

国民健康保険税率の改正

(賛成多数可決)

国民健康保険事業の安定化を図るため、県の標準保険料率を適用させた国保税率に改正するもの。

遠賀総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正

(賛成多数可決)

キャンプ場を新設し、料金を改正するもの。

●料金

10時～22時 1000円

22時～翌10時 2000円

一般会計補正予算

3億6758万円増額  
(万円未満四捨五入)

令和5年度補正予算  
一般会計・下水道事業会計・特別会計予算

(万円未満四捨五入)

会計名		予算総額	補正額
一般会計		97億 670万円	3億6758万円
下水道事業	(収益的)	5億9844万円	▲594万円
	(資本的)	4億8436万円	▲4595万円
特別会計	国民健康保険事業	22億5691万円	298万円
	住宅新築資金等貸付事業	815万円	▲49万円
	遠賀霊園事業	6141万円	▲148万円
	土地取得	296万円	7万円
	後期高齢者医療	4億 715万円	▲505万円

第9回目の補正予算は、3億6758万円を増額し、予算規模は97億670万円になりました。  
今回の補正は、年度末に当たった事務・事業の整理確定に伴う精算が主なものです。

(賛成多数可決)

【主なもの】

小中学校改修事業費

7198万円

遠賀中学校特別教室棟(増築棟)の外壁改修及び屋上給水管布設替工事、雑排水配管接続工事及び遠賀中学校第1体育館の水平引込み式バスケットゴール取替工事を行うもの。

また、島門小学校教室インターホン改修を行うもの。



改修予定の遠賀中学校外壁



賛否が分かれた議案 (○：賛成 ▲：反対 欠：欠席) ※全員一致の22議案は除いています。

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
会議名	議案名	仲摩	野口	田代	松本	立石	萩尾	濱田	松尾	二村	舩添	仲野	中野	織田
3月定例会	遠賀町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遠賀町特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遠賀町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遠賀総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度遠賀町一般会計補正予算(第9号)	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度遠賀町一般会計予算	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度遠賀町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度遠賀町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遠賀町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(議長)

# 1月臨時会

1月19日に開催されました。

令和5年度  
一般会計補正予算  
6億1848万円増額  
(万円未満四捨五入)

【主なもの】  
第7回目の補正予算は、6億1848万円を増額し、予算規模は93億938万円になりました。

豊かなふるさと遠賀寄附金 2億7000万円  
当初のふるさと納税寄附金の歳入見込みを大きく上回ったため、増額予算計上するもの。(歳入)  
豊かなふるさと遠賀基金元金積み立て 1億417万円  
ふるさと納税から寄付者の意向に沿った事業資金として積み立てるもの。

工事請負費

1億3500万円

戸切川とJR鹿児島本線の間  
の補強土壁工事を行うもの。



戸切川とJRの間の補強土壁工事

遠賀町肥料価格高騰対策補助金 280万円

前年度から増額した肥料価格の15%を補助するもの。

## 条例改正

一般職職員の給与に関する条例の一部改正

(全員一致可決)

国の人事院勧告に準じて民間企業の給与との格差を是正し、一般職職員の給与を引き上げるもの。

手数料条例の一部改正

(賛成多数可決)

戸籍法の改正により、戸籍・除籍電子証明書提供用識別符号の手数料を新設するもの。

▽手数料(新設)

戸籍電子証明書提供用識別符号 400円

除籍電子証明書提供用識別符号 700円

賛否が分かれた議案 (○:賛成 ▲:反対 欠:欠席) ※全員一致の2議案は除いています。

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
会議名	議案名	議員名												
1月臨時会	遠賀町手数料条例の一部改正について	仲摩	野口	田代	松本	立石	萩尾	濱田	松尾	二村	舩添	仲野	中野	織田(議長)
		○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 2月臨時会

2月13日に開催されました。

令和5年度  
一般会計補正予算  
2974万円増額  
(万円未満四捨五入)

【主なもの】  
第8回目の補正予算は、2974万円を増額し、予算規模は93億3912万円になりました。

子育て世帯町独自応援商品券事業 2974万円  
対象世帯1510世帯で対象の子ども2750人に一人1万円分の商品券を支給するもの。  
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による子ども加算の給付対象者は除く)





# 委員会レポート



議会の運営に関する基準の一部改正のための特別委員会

令和5年12月11日、全議員で構成する遠賀町議会の運営に関する基準の一部改正のための特別委員会が設置されました。

本委員会は、現在の運営基準の内容が曖昧なため、無断欠席をした後に誤った事務局からの指示のもと、

日にちをさかのぼった欠席届が提出されてしまったことや、議会が招集する会議を軽視していると捉えられる議員も見受けられたため、再発防止を図る観点から設置され、議論を重ねました。

委員会では、「基準を変える必要はない」「委員会設置に至った経緯や問題の検証が必要」「原因の究明も必要」「今、運営しているやり方と違っている」

「今後についてしっかりと話し合える場がある」

などの意見があり、経緯についての検証も行われました。

運営基準の改正については、賛成多数により可決となり、今後、同じような問題が生じないように、次の内容が改正されました。

## ●改正内容

- ・委員長宛に提出された委員会の会議等における欠席届は議長に回覧する。
- ・本会議や委員会の会議等を遅参・早退する場合、遅参・早退届を提出する。
- ・また、開会時刻までに届け出ができない場合は、あらかじめ電話等で届けらる。
- ・会議等を無断で欠席したときは、理由書を議長に提出する。

## 議会改革推進会議

令和6年2月8日、議会改革推進会議委員と議長で大木町と須恵町への視察を実施しました。

大木町は、人口1万4282人、議員12人の町です。令和4年12月定例会において、議員発議で議員定数条例の一部改正案が提出されましたが、審議の結果4対6で否決され、議員の任期満了を迎えました。

大木町では、2期続けて無投票となっており、「住民に選ばれていない」という思いが議員にあり、住民の議会への関心を高めるため、「議員のなり手不足」をテーマとしたワークショップを開催するほか、議員定数を削減と議員報酬の見直しに向けた取り組みを進めています。

須恵町がある糟屋地区の各町の議員定数は、全国的に見ても議員定数が少ない地域です。人口2万862

## 議長諮問事項答申

議長より議会改革の一環として、議員定数、議員報酬、政務活動費、費用弁償、長期欠席議員の議員報酬の減額の5項目について諮問を受け、2項目について答申を行いました。

月額報酬は現行通りとし、期末手当はこれまで変動制の町一般職職員の支給月数を準用していたが、3・0月に固定化するものです。

また、長期欠席議員の議員報酬の減額は、福岡県内及び佐賀県内の自治体を参考に、議員が議会の会議等を長期間欠席した場合に、月額報酬及び期末手当の減額を実施するものです。

なお、議員定数、政務活動費、費用弁償の3項目については、十分な調査・検討が実施できていないため、今後さらなる調査・検討を進めることとなりました。



議会改革に関する意見交換の様子(須恵町)



## 第一常任委員会

令和6年1月25日・26日  
で、鹿児島県志布志市と熊  
本県八代市に視察に行きま  
した。

1日目の志布志市では、  
乗合送迎サービス「チョイ  
ソコしぶし」について研修  
しました。高齢化率30%を  
超え、高齢者の交通手段の  
確保は長年の課題であり、  
その解決に向けて平成31年  
3月に「志布志市地域公共  
交通網形成計画」を作成し  
令和元年にトヨタカローラ  
鹿児島から「チョイソコ」  
の事業提案を受け、ワーク  
ショップ等を重ね「チョイ  
ソコしぶし」の運行事業の  
実施に至りました。会員数  
は令和5年1月1日現在で  
1123人、住宅地停留所、  
公共施設等停留所、事業所  
停留所合わせて740カ所  
です。約2500万円の事  
業で、交通弱者の移動を支  
援するサービスです。



災害対策についての  
意見交換の様子（八代市）

2日目の八代市では、豪  
雨災害の被害状況及び復旧  
復興と災害対策について研  
修しました。

八代市は、面積約681  
㎢、人口約12万人の市です。  
令和2年7月4日、球磨地  
域一帯が500㎜前後の大  
雨を記録し、球磨川が氾濫  
する未曾有の大災害となり  
ました。8月には復興推進  
課が設置、令和3年2月に  
は復興計画が策定され、防  
災行政情報システム構築費  
用に約15億円をかけ、情報  
配信がワンオペレーション  
で可能となりました。

本町は、令和7年度に戸  
別受信機を全戸配布する予  
定です。情報伝達をいかに  
早く正確に行うか、さらな  
る協議が必要と考えました。

## 第二常任委員会

令和6年1月24日・25日  
で兵庫県多可町と猪名川町  
に視察に行きました。

多可町は、東播磨地域の  
内陸部に位置し、中国山地  
に囲まれた田園風景が広が  
っています。

子育て支援施策としては、  
「子育てするならダントツ  
多可町」を目指して町全体  
で子育てを応援しようと取  
り組まれています。

具体的には、「子育てであっ  
たかナビ」や「子育てコン  
シェルジュ制度」などの施  
策に取り組んでおり、視察  
では多可町の概要や議会の  
あらましについて説明を受  
けた後に、子育て施策に関  
する質問や活発な意見交換  
が行われました。

子育てであったかナビやベ  
ビサポ、ファミサポなどの  
施策で、人口減少や少子高  
齢化に対する挑戦として、  
試行錯誤を重ねる姿勢が学  
びとなりました。



子育て施策に関する  
意見交換の様子（多可町）

翌25日は、多田銀銅山を  
中心に広がる自然豊かな猪  
名川町を視察しました。

猪名川町では、子育て支  
援センターや子育て支援グ  
ループなど、多様なサービ  
スが提供されています。特  
に、支援グループごとに補  
助金額が異なるシステムや、  
支援センター内の安全で利  
便性の高い施設など、たく  
さんの子どもたちで賑わっ  
ている姿がとても印象的で  
した。

両町の視察を通じて日々  
の勉強と情報収集の重要性  
を再確認し、本町でもサー  
ビス向上に生かせる可能性  
を感じました。

## デジタル化推進 特別委員会

令和6年3月1日、庁舎  
第1委員会室にてデジタル  
化推進特別委員会を行いま  
した。

前回の会議でタブレット  
などの導入を検討しつつ、  
できることから進めていく  
ことに決まったので、情報  
通信端末機器の使用基準の  
案について協議しました。

まずはデジタル機器を使  
用しての情報共有、出欠確  
認、スケジュールの共同管  
理等を行っていくというこ  
とで、委員会内でビジネス  
チャットアプリを試用する  
ことが決まりました。

6月以降には、全議員向  
けに会議システムのデモを  
行う予定です。スムーズな  
議会運営を目的としたデジ  
タル化に向け、今後も委員  
会を中心に慎重に調査、検  
討をしていきます。





## デマンドバス事業開始までの進め方は



例規整備、住民周知を経て、令和7年度中の実証運行開始予定



ふたむら せいじ  
二村 誠司



既存バス事業の補完を目的とした、乗合方式デマンドバス事業

### デマンドバス事業の導入について

**議員** デマンドバス事業検討に至った経緯について尋ねる。

停、バス事業に協賛金を提供していただく商業施設、病院、銀行に新設するバス停を乗降車のバス停とすることを想定している。

**町長** バス停の利用圏域に含まれていない交通空白地域における高齢者等の公共交通対策として、令和2年度中の乗り合いタクシーの導入に向け事務を進めてきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きくなり導入の見通しが立たない状況となっていた。その後、令和4年度に策定をした遠賀町地域公共交通計画の目標施策に基づき、事前予約・定額制の、乗り合い方式で運行するデマンドバス事業の導入の検討をおこなっているところである。

**議員** 空白地域のバス停の設定の仕方について尋ねる。

**都市計画課長** 町内で約10カ所に交通空白地域があるので、地元の区長さんを通じて最適な場所を選定していきたい。

**議員** バス停を各地区のごみステーションに設定する考えはないか尋ねる。

**議員** 協賛金事業者の現状見込みについて尋ねる。  
**町長** 利用者の利便性向上と本事業の財源確保のため、協賛金をいただいた事業所敷地内に停留所を設置することを検討している。乗り合いの調整がうまくいかず、本当に困っている方が乗れない状況になってはならないので、導入時は規模の大きな事業所に絞って設置をしたいと考えており、今後、さらに協議を進めていく。

令和4年度に策定をした遠賀町地域公共交通計画の目標施策に基づき、事前予約・定額制の、乗り合い方式で運行するデマンドバス事業の導入の検討をおこなっているところである。

**町長** 今回のデマンドバスの事業は、交通空白地域やバスの運行頻度の低い地域の高齢者や運転免許返納者などの交通に困っている方の生活支援が第一の目的である。乗り合いの調整が、なかなかうまくいかない部分もあるのですが、まずはバス停方式で導入したいと考えている。

**議員** 実証運行開始後の変更や見直しはどれくらいの期間で考えているか。  
**町長** 乗合率をいかに高くするかがこの事業の継続性に直結すると考える。導入後、3年間程度は有償実証の運行を行う。見直しの頻度は、利用状況の分析、アンケートの結果をもとに、必要に応じていく。

**議員** 予定している乗降車バス停について尋ねる。  
**町長** 交通空白地域内に新設するバス停、既存のコミュニティバスのバス

停、バス事業に協賛金を提供していただく商業施設、病院、銀行に新設するバス停を乗降車のバス停とすることを想定している。

**議員** 協賛金事業者の現状見込みについて尋ねる。  
**町長** 利用者の利便性向上と本事業の財源確保のため、協賛金をいただいた事業所敷地内に停留所を設置することを検討している。乗り合いの調整がうまくいかず、本当に困っている方が乗れない状況になってはならないので、導入時は規模の大きな事業所に絞って設置をしたいと考えており、今後、さらに協議を進めていく。





のぐち くみこ  
野口 久美子



## 障がい者の社会参加のための環境整備は進んでいるか



タイミングを見定めながら、合理的配慮を進めたい



仲間と一緒にグラウンドゴルフ

手すりやスロープ  
は令和5年度実施

**議員** 遠賀郡身体障がい者福祉連合会では、遠賀総合運動公園のグラウンドでグラウンドゴルフ競技等を遠賀郡4町持ち回りで開催している。総合運動公園駐車場からグラウンドに行くまでに手すりの設置や段差解消などの配慮はあるか。

**教育長** 障がい者用駐車場からグラウンドまでの手すりの設置については、グラウンドに行くには3本の通路があるが、いずれのルートも、手すりはない。

**議員** 手すりやスロープの設置の見直しは。

**生涯学習課長** グラウンド中央通路入口のスロープや手すり等は令和5年度の修繕料の予算内で対応し3月中には着手予定だ。  
**議員** 障がい者用駐車場は現在東側に2台、体育センター横に2台あるが、

コミセン正面に台数を増やすことはできないか。

**教育長** 施設の入口に近く子どもから高齢者の歩行者が四方から往来しイベント広場としても利用されており駐車場の場所として好ましくない。またインターロッキング舗装で、車両の乗り入れを想定していない施工のため、台数増は考えていない。

**議員** グラウンドの整備不備や夏場は草が生えてスムーズな運営ができなかったと聞いているが管理運営はどのようになっているか。

**教育長** 令和3年度に全面的にグラウンドの土を入れ替え整備を行い毎週2日ランニングマットをかけ、グラウンドの地ならしを行うなど十分に管理しており、現在苦情は受けていない。

**議員** 屋外トイレは使用しやすいものか。  
**教育長** 総合運動公園の屋外トイレは築40年ほど経

過しており、障がい者には使用しやすい状況ではないと認識している。コミセンなどユニバーサルデザインのトイレを案内している。工事費の二重投資の回避のため、公共

下水道の併用開始に合わせてトイレを改修したい。  
**議員** 令和11年までの予定ですね。屋外トイレもきちんと整備し施設として使いやすいものにして

いただきたい。次に障がい者差別解消法の改正に伴い事業所にも合理的配慮が義務付けられた。その視点で本町の屋外トイレの調査をしてはどうか。

**町長** 町長部局で所管する屋外トイレは7カ所である。遠賀霊園管理事務所には多目的トイレの整備が必要と考えている。高齢者を含めさまざまな来園者がお参りに来られるため、次期改修の折に園内2カ所のトイレ機能充実を図りたい。



## 能登半島地震家屋倒壊。耐震改修工事補助金上げを



工事費実績、社会情勢等見ながら必要性について検証していく



たしろ じゅんじ  
田代 順二



1981年以前、旧耐震基準の住宅

### 住宅耐震改修工事補助金上げを

**議員** 能登半島地震では、多くの方が家屋倒壊で亡くなった。住宅耐震改修工事補助金を引き上げる考えはないか。

**町長** 耐震改修工事費の平均額は約130万円で、平屋の場合は60万円程度である。補助金額と工事件数の顕著な相違関係はない。令和6年度予算で、耐震改修工事とセットで行う省エネ改修工事や建て替え等に伴う耐震性のない家屋の除却工事への補助を拡充している。

補助金引き上げは、工事費実績、社会情勢等見ながら必要性は検証していきたい。

**議員** 住宅内の箱型「耐震シェルター」や強固なフレームでベッド上部を覆う「防災ベッド」に補助金を出す考えはないか。

**町長** 耐震施策での相談は、住宅の除却に対する

### 会計年度任用職員 の給与と遡及を

**議員** 一般職職員と同じように4月にさかのぼって引き上げないのはなぜか。

**町長** 遠賀町会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則第27条は、改正後の給与条例等施行日の翌年度以降の給与について行うものとされ、国は、令和5年度から一般職職員の給与改定がされた場合、非常勤職員も遡及適用が基本とされ、地方も常勤職員の給与が改定された場合、会計年度任用職員も遡及適用が基本とされている。地域の事情等踏まえ、適切に対処するのが基本だが一方で、扶養の範囲を超えられない年収の壁

問題や給与が下がった場合、減額分を遡及する問題がある。そのため、勤務実態や近隣自治体の状況等を注視し、慎重に進めてまいりたい。

### 不登校児童生徒の 目標値やめるべき

**議員** 文科省は「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要があること」と言っている。目標値はやめるべきではないのか。

**教育長** 令和元年10月、文科省から児童生徒の学校復帰から社会的自立へと目標変更の通知がなされた。数値目標はあくまでも施策としての取り組みの目安としているもので、学校に圧力をかけるものではない。

※この他にも「自衛隊への個人情報提供について」質問しました。



# 傍聴者の声



遠賀町議員さんは素敵。遠賀町民の心を育てる政治をしてほしい。議案や議員さんが持っている書類が欲しい。何について会議しているのかよくわからない。

町民の要求に基づいて質問されており、安心して暮らせる町政にしていくためにも大切だと思う。

身体障がい者に対しての配慮が遠賀町は低いと思います。法律で4月1日から合理的配慮が義務化されています。ぜひ身体障がい者に対しての配慮をしっかりと欲したい。コミュニティバスは、停留所を増やしてぜひ現実化してほしい。

議員それぞれですが、質問事項等々、明確に説明して欲しいと感じます。

今回はとても静かで、質問の方もきちんと調査の上の問いと思えました。デマンドバスについては、各区長との細かい連絡がありますように。防災対策はとも役に立ちました。ありがとうございます。

今回もいろいろな議題で質疑応答があり、今の町が抱えている問題、町としての考え方がわかり、有意義な時間でした。

初めて傍聴させていだきました。あまり活気のない議会だと感じました。次回が楽しみです。障がい者に差別のない社会なのに50年前のままのトイレではいかなものか。皆平等な社会なので、他の予算を省いてでも公共施設に手をかけるべきでは。

どの質問も重要な、身近な問題だったと思います。勉強になりました。障がい者も対応のグラウンドの野外トイレは令和11年には立派なものができるのか長いですね。それまで待たせません。つなぎでもなるべく予算のかからない方法ですぐに取り組んで欲しいです。

私たち町民の地域交通、障がい者、高齢者のための野外トイレの質問で交通の不便、グラウンドゴルフをしていて公園にトイレがあったらと思うことが度々あります。住みよい町になるのを希望。

2階へ上がる階段が高齢者には危険。縦割り行政はなんとかできませんか？なぜ帽子をかぶって傍聴できないのかわからない。

はじめての傍聴で緊張もあつたが、定例議会がどんな様子かわかった。

町民要求を基に要求実現に向けたそれぞれの活動が、3人違った視点で捉えられていて興味深かった。今回質問されてない議員さんも次は質問を。

コミュニケーションセンターの利用者、町民の方が直接目に見え利用される施設。なぜいつも同じ議題？早急に解決すべきでは。

一般質問は身近な問題であり、質疑も活発で内容も理解できました。議員の提案に対する行政の説明、対応も明確でわかりやすかったです。これぞ町発展の議会だと思いました。

障がい者、もちろん健常者にもトイレを検討してほしい。

## 傍聴者アンケート (回答者23人)

- ①年齢を教えてください  
70代：61% 80代以上：30% 60代：9%
- ②お住まいについて教えてください  
町内：91% 町外：9%
- ③議会に関する情報を何で知りましたか(複数回答)  
議員から：65% 議会だより：30%
- ④傍聴した理由を教えてください(複数回答)  
町議会や町政に興味がある：74%  
議員の質問内容に興味がある：30%  
議案に関心がある：26%  
議員や知人に誘われた：13%
- ⑤議会・議員に期待することは何ですか(複数回答)  
町民の声の反映：83% 積極的な政策提案：65%  
町政へのチェック：61% 議会だよりの充実：26%  
ホームページなどを活用した情報発信：17%
- ⑥また傍聴したいですか  
はい：100% いいえ：0%

# 活動報告



議会だよりに関するご意見・感想をお寄せください。遠賀町議会事務局

☎093(293)1235 e-mail: gikajimukyoku@town.onga.lg.jp

## 区長会との意見交換会

令和6年1月22日に、庁舎大会議室において、町議会と町自治区長会との意見交換会が行われました。

自治会が抱える課題として、自治会の加入率低下に対する対策や、自治会役員の後継者不足について各地区の区長や議員が、具体的な打開策を中心に活発な意見のやり取りを行いました。他にも、町の施策としての産業の振興や町全体の活性化、人口を呼ぶ対策など多岐にわたって幅広い意見交換がなされました。



活発な議論が行われた意見交換会

## 町村議会議員研修会

令和6年1月12日、福岡県町村議会議長会主催の研修をリモートにて受けました（庁舎大会議室）。

講師は大正大学社会共生学部公共政策学教授の江藤俊昭氏。

テーマは主に、議会力アップ・議員報酬・定数・政務活動費についてでした。

以前は全国に6万人いた地方議員も合併等により今では3万3千人ほどになり、金銭的にもその他の制限的にも一般的なサラリーマンにはなかなか難しく、4年に1度の選挙と安定した職業とは言えず、魅力が低下しています。定数や報酬を下げ続けると将来の若手が立候補しづらくなり、現在全国的にも議員のなり手不足が問題視されています。地方政治には、政策競争

が不可欠で、無投票は、その重要な機会を奪うことにつながりかねないと危機感をあらわにされています。江藤氏は今の人のために報酬や定数を考えるのではなく、将来議員になる人のために考えてみるのも良いのではないかと話されました。

## 議会の活動（3月～4月）

日程	本会議・委員会等
3月1日～22日	3月定例会
4月2,4,11,16日	議会広報常任委員会
4月9日	老良・上別府線開通記念式典
4月11日	議会広報モニター連絡会議
4月12日	議会運営委員会
4月15日	臨時会
4月21日	町制施行60周年記念式典

## 表紙写真募集！

遠賀町内の写真であれば、どなたでも応募できます。詳細は、遠賀町議会事務局へ電話または議会ホームページでご確認ください。

たくさんの応募お待ちしております。

TEL 093 (293) 1235

<https://www.town.onga.lg.jp>



遠賀町議会

## 次回の定例会は6月です

詳しい日程は、5月下旬に遠賀町ホームページ (<https://www.town.onga.lg.jp>) でお知らせします。

本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。  
遠賀町中央公民館・ふれあいの里センター  
※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。



新年早々能登半島地震、災害列島日本の幕開けでした。日本のどこに住んでも災害は容赦なく襲ってくる現実。いまだ復旧が進まない状況に心が痛みます。本町では、令和6年度町制施行60周年を迎え、16の記念事業が実施されます。住みよいまちづくりを目指して、頑張っていきたいと思います。野口 久美子

## 遠賀議会だより

発行責任者

議長

織田 隆徳

議会広報

常任委員会

委員長

松尾 啓太

副委員長

立石 紘一郎

委員

野口 久美子

田代 順二

松本 登

萩尾 修身